広報紙
わたしのおぎくぼ

2021
10月・11月
No.353
9月28日発行

発行：荻窪地域区民センター協議会　〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20　☎3398-9127　FAX 3398-9128
ホームページ　http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/
荻窪地域区民センター　杉並区荻窪2-34-20　☎3398-9125　【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4
本天沼区民集会所　杉並区本天沼2-12-10　☎5310-4633　【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

マルシェ in 荻窪地域区民センター

★期　日：10月31日(日)
★時　間：午前10時～午後0時30分
★会　場：荻窪地域区民センター1階

物　販

・杉並産新鮮野菜
　※買い物用の袋を持参ください。
・クッキー
・パウンドケーキ
・和菓子
・パン

お子さんへ

ハロウィンの仮装で来ると撮影コーナーでお土産がもらえるよ！

「苗木で募金」

「苗木で募金」にご協力をお願いします！
・苗木配布：午前10時30分より

お願い
★検温 ★手指の消毒 ★マスク着用 ★3密の回避
★お名前、連絡先の記入をお願いします。

※新型コロナ感染症対策のため、本年度は「おぎくぼセンター祭」を中止し、「マルシェ in 荻窪地域区民センター」を開催します。

これからのスケジュール

10月
●7日・14日・21日・28日(木)「いきいき朗読教室」
●16日(土)「トルストイの民話『人はなんで生きるか』を読んでみませんか」
●23日(土)「多肉植物でつくるミニチュアガーデン」
●31日(日)「マルシェ in 荻窪地域区民センター」

11月
●6日(土) 荻窪音楽祭「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」
●7日(日)「災害情報で命を守る」
●27日(土) 荻窪保健センターと共同開催「荻窪健康サロン in 荻窪地域区民センター」
●28日(日)「秋を楽しむ木の実工作教室」
●30日(火) 広報紙「わたしのおぎくぼ」No.354 12月・1月号発行

12月
●3日・10日・17日(金)「背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操」
●5日(日)「防災フォーラム」
●11日(土)～1月30日(日) 郷土博物館分館にてパネル展示「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」
●12日(日)「荻窪寄席」金原亭馬玉・翁家和助

令和4年1月・2月
●1月22日(土) 新春講演「天才・手塚治虫との対話から」
●1月25日(火) 広報紙「わたしのおぎくぼ」No.355 2月・3月号発行
●1月29日(土)・30日(日)「アート展」
●2月5日(土)「地域懇談会」
●2月27日(日)「本天沼集会所まつり」

※イベント・講座等は変更になることもあります。
※会場が明記されていないものは全て、会場は荻窪地域区民センターです。
※問い合わせ先：●事業企画部　●地域交流部　●広報部　●総務部

※新型コロナウイルス感染症対策に伴い、スケジュールが流動的です。変更する場合はホームページなどでお知らせします。

地域の小中学校紹介 第9回

心身ともにたくましい子どもを目指す

杉並区立桃井第二小学校

このシリーズの第9回は、桃井第二小学校の裕寛校長先生からお話を伺いました。

★概要

桃井第二小学校は、昭和3年4月、桃井第一尋常小学校より分かれ、「東京府豊多摩郡井荻町立桃井第二尋常小学校」として開校しました。平成30年4月には開校90周年を迎え、31年3月に新校舎が完成、令和元年12月には90周年記念式典が行われました。通常学級19、特別支援学級4、児童数572名（令和3年5月現在）です。昭和11年に制定された校歌は与謝野晶子作詞、山本直忠作曲で、杉並区指定文化財に認定されています。

★桃井第二小の特色

「心身ともにたくましい子ども」を目指し、3つの教育目標を掲げています。一つ目は「進んで学ぶ子ども」で、学習だけではなく委員会活動やクラブ活動、それに6年生がリーダーとなって1年生から6年生まで全員が参加し進んで学ぶ「縦割り班活動」があります。

二つ目は「仲良く助け合う子ども」です。これには縦割り班活動も効果があり、高学年が助け合いの手本となり、それを見た低学年が自分もいい高学年になろうと刺激を受けているそうです。

三つ目の目標は「進んで体をきたえる子ども」。地域の方々が、火曜と木曜の週2回、子供たちが授業のはじまる前に校庭で野球やサッカー、鬼ごっこをして自由に遊ぶのを見守る「朝にわ」というユニークな活動もあります。

「ひまわり学級」と呼ばれる特別支援学級は杉並区内に10校あり、桃二小はその一つです。ひまわり学級の児童は、教科によっては普通学級の授業に加わったり、区別なく遊んだりする様子も見ることができます。

楽しい外遊び

ゲストティーチャーによる本の読み聞かせ

★デジタル授業の先進校

杉並区では児童全員にタブレットが配布されましたが、桃二小では校舎の改築に伴い、全教室に「シンクボード」という大きなディスプレイが設置されました。タブレットとシンクボードを連携させ、児童がタブレットに打ち込んだ意見をシンクボードにずらりと並べ、それをもとに話し合いをする新しい試みも可能となりました。

火曜と木曜に授業がはじまる前15分間の「朝学習」で、今年から3年生以上はタブレットを使った漢字の勉強や算数の計算などの基礎学習を進めています。5、6年生はタブレットで資料を作り、写真をインターネットから取り入れながら自分の考えを書き、それをシンクボードに映し出して意見交換しています。

桃二小では、デジタルだけでなく、改装で図書室が新しくなったこともあり児童が本を手に取り読むことにも力を入れています。読んだ本を紹介し合う「ビブリオバトル」で、本を読むのはあまり好きではない児童も面白い発表をしてチャンピオンに選ばれ大いに喜ぶケースもあり、新しい試みが成果を上げています。

★裕校長の思い

裕寛（はざま・ひろむ）校長は、和田小学校長を務めた後、平成30年4月に桃二小に赴任。ちょうどその時期、校舎は改築工事中で、1年後に新校舎が完成しました。赴任して一番驚いたのは授業のデジタル化で、「私の時代は考えられなかった」そうです。一方、地域の方々が、「朝にわ」などで子供たちを見守り、育てる取組を積極的に行っている「温かい地域」との印象を抱いておられます。

各学級で作った「あいさつ標語」のリモートによる発表

杉並区立桃井第二小学校
住所:167-0051 東京都杉並区荻窪5-10-25　電話:03-3392-6728
ホームページ:http://www.suginami-school.ed.jp/momo2shou/

開催案内

第13回 防災フォーラム2021

「知ろう！高めよう！ 町の防災力・私の防災力」

★日　時:12月5日(日)午前10時～午後3時30分　★会　場:荻窪地域区民センター
★主　催:荻窪地域区民センター協議会、西荻地域区民センター協議会

●プログラム　※詳細はホームページでご確認ください。

❶基調講演会(午前10時30分～正午) 定員:30名
「災害ボランティアセンター立ち上げの意味と地域との連携」
「災害時、荻窪地域区民センター3つの役割」
❷防災体験会(第1回:午前10時30分～11時30分、第2回:午後2時15分～3時15分)
「作ってみよう！ 災害時の簡単レシピ」定員:各回12名
❸避難を考えよう！見てみよう！
自宅避難:トイレはどうなる。備蓄のやり方。耐震対策など 震災救援所での生活は？
❹町会・防災会・震災救援所情報交換会(午後1時～2時) 定員:30名
❺展示・協力 荻窪警察署、荻窪消防署、東京電力パワーグリッド㈱、東京ガス㈱、日本公衆電話会、東京都水道局、杉並どうぶつ相談員、杉並災害ボランティアの会、すぎなみ栄養と食の会 他

参加費無料

【参加申し込み方法】
①講演会、②防災体験会、④情報交換会の参加は往復はがきで事前申し込みが必要です。
●お問い合わせは荻窪地域区民センター協議会(03-3398-9127)、または当協議会ホームページ http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/ でご確認ください。
●申込締切:11月25日(木)

第19回
「荻窪の記憶」こぼればなし

気になる木

木について書いてみたいと思います。筆者は、よく自転車に乗って街を走り回っていますが、もっぱら気になるのは樹木です。貴重な緑を都会にもたらす樹木に、つい目がいくのでしょう。

いま、気がついたのですが、木は生きものですから、それは都会で暮らす木と呼ぶべきかもしれません。人生には運不運がつきものですが、都会で暮らす木の生涯にも運不運がつきまといます。自分の意志で動くことのできない木は、どこに植えられ、いつ、どんな理由で伐られるか、その運命は常に人間の手に握られています。そんな生命の儚さも、都会で暮らす木が気にかかる理由の一つかもしれません。「あなたは公園に住んでいるからいいけれど、最近、なんだか測量してるでしょ。今年こそ、わたし、伐られるような気がして心配なの」。木々が交わす、そんな会話が聞こえるような気がすることもあります。木が話をするなんてというかもしれませんが、ドイツの元森林官によれば、木は地下にめぐらせた根を通して互いに情報を交換しているのだといいます。

ままならない運命の一方、樹木は人間の生命のスケールを遥かに超えて樹齢千年を数えることも珍しくありません。人間が木に惹かれるのは、さまざまな時の流れを木が教えてくれるからかもしれません。私たちは、新緑や紅葉によって季節の移ろいを知り、木の葉のそよぎによって風を知ります。「風立ちぬ、いざ生きめやも」。ナチスの強制収容所の窓から、毎日、一本の木を見つめることで希望を失わず、生還したユダヤ人女性の話を読んだことがあります。北インドの村では、まるで小さな森のようなバニヤンの大樹を何十人もの女性が手をつないで囲み、道路建設のための伐採から守ったといいます。

こうした人間と樹木の親密な関係はどうして生まれたのでしょう。かつて、人間の遠い祖先である初期の霊長類は、現在のメガネザルほどの大きさで、敵から身を隠せ、食べ物も豊富な樹上で一生を過ごしたといいます。やがて、人類は地上に降り、アフリカから世界各地へと広がっていくのですが、母の胎内のような樹上への郷愁は人類に深く刷り込まれたのではないでしょうか。

ところで、あなたには、気になる木がありますか。たとえば、家並みを見下ろすような大樹はどうでしょう。下の写真は、西荻北のケヤキですが、この木は、マンション建設のために伐採されそうになると、署名運動によって生命を救われ、台風で幹に亀裂が入ると、樹木再生士の手当てで元気を取り戻す、そんな都会に暮らす木ならではの経歴を持ち、「トトロの木」と地元の人々に親しまれています。

「荻窪の記憶」プロジェクト　松井和男

開催案内　荻窪音楽祭

地域ふれあいアフタヌーンコンサート

荻窪音楽祭の一環として「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」を開催します！

★日　時：11月6日（土）午後1時30分～3時〈1時開場〉
★場　所：荻窪地域区民センター1Fロビー　★定　員：40名
★入場料：無料　★申込締切：10月24日（日）

●午後1時30分～2時15分：**ピアノ・バイオリンコラボ演奏 江口純子＆吉久亜紀**
●午後2時20分～3時：**都立杉並高校 吹奏楽部**

※状況に応じて開催変更になる場合があります。
※参加申込は下記【はがきでの申込方法】でお願いします。

江口純子

吉久亜紀

開催案内

荻窪寄席

聴覚障害のある方にも楽しんでいただける字幕付きの落語と太神楽曲芸で、毎年好評をいただいている当センター協議会恒例の催しです。
今年はコロナ感染症対策から、ご来場人数を少なくさせていただきます。

★演　目：**金原亭馬玉（落語）「転宅」「火焔太鼓」予定**
翁家和助（太神楽曲芸）
★日　時：12月12日（日）午後2時～4時　★定　員：30名
★場　所：荻窪地域区民センター 第1・2集会室　★申込締切：11月28日（日）

金原亭馬玉

翁家和助

※参加申込は下記【はがきでの申込方法】でお願いします。

【はがきでの申込方法】　◆往復はがきに〈一人一枚〉　①希望講座名　②住所　③氏名（フリガナ）　④年齢　⑤電話番号を明記のうえ
〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛　（申し込み多数の場合は抽選です。）

講座などのご案内

※スケジュールが変更になった場合はホームページなどでお知らせします。

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
トルストイの民話 『人はなんで生きるか』を読んでみませんか	心温まる名作を読み解き、魅力を探ります。 講師：杉山春子（明治大学文学部講師）	10月16日（土） 午後1時30分～3時30分	20名	200円	10月5日（火）
多肉植物でつくる ミニチュアガーデン	多肉植物でつくるミニチュアガーデン風寄せ植えの作成。その他水やり、増やし方など長く楽しめるポイントもレクチャーします。　講師：吉野華恵（グリーンアドバイザー）	10月23日（土） 午後1時30分～3時	12名	2,000円 （材料費込み）	10月10日（日）
災害情報で命を守る	災害時にはいろいろな情報が発表されます。最近の災害現場を見てきた経験を共有しながら、命を守る災害情報の活かし方を考えていきたいと思います。 講師：田中淳（東京大学大学院情報学環 特任教授）	11月7日（日） 午後1時30分～3時30分	30名	200円	10月24日（日）
秋を楽しむ 木の実工作教室	秋の木の葉・木の実・木の枝・蔓などを使って、工夫してリース・ブローチ・ドア飾りなどいろいろなものをつくります。　講師：山室京子（環境カウンセラー）	11月28日（日） 午後1時～3時	12名	200円	11月7日（日）
背骨を整えよう！ 腰痛スッキリ体操	腰や肩の痛みを取り除くために、ご自分で安全に楽しくできる体操です。 講師：高橋晃史（背骨コンディショニング スペシャリスト）	12月3日・10日・17日 各金曜日（3回） 午前9時30分～11時30分	20名	200円	11月14日（日）

【講座の申込方法】　◆往復はがきに〈一人一枚〉　①希望講座名　②住所　③氏名（フリガナ）　④年齢　⑤電話番号を明記のうえ
〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛　（申し込み多数の場合は抽選です。）

講座・イベントなどで来館される方へのお願いです。

★体調不良時の来館自粛　★検温　★マスクの着用
★手洗い・手指の消毒　★ソーシャルディスタンスの確保

開催案内

荻窪健康サロン in 荻窪地域区民センター

荻窪保健センターと共催で「健康サロン」を開催します。内容は①初心者のための太極拳教室（午後1時30分～3時）②立川抜志の落語会（午後1時20分～1時50分）③アンデス音楽の演奏会（午後1時50分～2時50分）です。参加された方は、健康チェックコーナー（体組成測定など）もご利用できます。

- 日時：11月27日（土）午後1時～3時30分
- 会場：荻窪地域区民センター第1集会室など
- 定員：25名　●参加費：無料
- 申込締切：11月7日（日）往復はがき、メール申込とも

※コロナ感染予防対策ため事前申込制とします。上記プログラムの番号（①・②・③）のいずれか1つを選び、往復はがき、または、メールにてお申込みください。
※はがきでの申し込みは上記の【講座の申込方法】でお願いします。
※メールでの申し込みはHP（http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/）の本イベントのページにアクセスし、記載のメールアドレスをご利用ください。

『近隣の高等学校訪問』の連載をはじめます

本紙に連載していました『地域の小中学校紹介』は、本号P2掲載の第9回「桃井第二小学校」をもって無事終了しました。新型コロナ感染症対策で大変な時期にもかかわらず取材にご協力頂きました各校の校長先生以下学校職員の方々に御礼申し上げます。次号からは『近隣の高等学校訪問』を下記の要領で連続8回掲載する予定です。ご期待ください。

学校名	号数	掲載時期
中央大学杉並高等学校	No.354	2021年12月・22年1月号
日本大学第二高等学校	No.355	2022年2月・3月号
文化学園大学杉並高等学校	No.356	〃4月・5月号
東京都立荻窪高等学校	No.357	〃6月・7月号
東京都立杉並高等学校	No.358	〃8月・9月号
東京都立豊多摩高等学校	No.359	〃10月・11月号
東京都立西高等学校	No.360	2022年12月・23年1月号
東京都立農芸高等学校	No.361	2023年2月・3月号

郷土博物館本館／分館

問い合せ：☎3317-0841／5347-9801

令和3年度「棟方志功サミット in 杉並」記念特別展

棟方志功と杉並

―「荻窪の家」と「本の仕事」―

【開催期間】令和3年10月30日（土）～12月5日（日）

棟方志功（1903-1975）
青森出身。大正15年から昭和2年まで阿佐ヶ谷、昭和26年から亡くなる昭和50年まで荻窪に暮らす。この杉並の地で「世界のムナカタ」としての国際的な名声を確立した。

撮影：原田忠茂氏

本館 特別展示室

荻窪の家の俯瞰図や、棟方が壁に観音像を描いたトイレの実物大再現、また代表作の板画「柳緑花紅頌」や棟方の装幀による書籍などを展示します。

分館 西棟

1階では写真家・原田忠茂氏が撮影した昭和30年前後の棟方のアトリエを紹介する写真などを展示します。2階では杉並ゆかりの人々が所蔵した棟方作品や、棟方を支援した人々の作品などを展示します。

- **郷土博物館本館**　杉並区大宮1-20-8 TEL：3317-0841
  観覧料：100円（中学生以下、障害者手帳を提示する方およびその付き添いの方は無料）、20名以上の団体は1人80円
- **郷土博物館分館**　杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内 TEL：5347-9801
  観覧料：無料
- **両館に共通**
  開館時間：午前9時～午後5時
  休館日：毎週月曜日、第3木曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

委員会の日程

10月26日（火）午後1時～　会場：第1・2集会室
11月30日（火）午後1時～　会場：第1・2集会室
※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。